

編集後記・奥付

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-10-22 キーワード: 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/00064300

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



(編集後記)

本号は昨年五月に刊行される筈であった。しかし、各人が執筆中の三月二十九日に原田行造氏が突如入院、六月四日に急逝というアクシデントに遭遇したために、同人四人が受けた衝撃の深さは容易に回復せず、論文執筆並びに本研究会の活動も中断を余儀なくされたのである。この間、諸先生の御協力によって故人の論文集「日本霊異記の新研究」の編集業務に専念することに努め、本年五月に上梓することができた。

このたび、本号を原田行造氏追悼特集号として、新旧同人が故人となんらかの関連を有するテーマで執筆した諸論で構成した。特に旧同人藤本徳明氏の御好意、御厚情に一同深く感謝している。泉下に眠る故人も大いに満足していると思ふ。

なお、30・38・46・59ページの下段に収載したエッセイ①②③④は、原田氏が地元のコミュニティジャーナル「いしかわ」に昭和54年1月号より12月号まで巻頭エッセイとして執筆し収録されたものの中から選んで、転載したものである。故人の生前の活躍の一面を知っていただければ幸いです。



説話・物語論集 第九号 内容

巻頭論文

牡丹長者の物語ノウト

——「鴨長明」第二特集——

鴨長明の「みなしご」意識

——主として俊成・定家との関わりを辿って——

「発心集」の信仰小考

「本阿弥行状記」における「発心集」の受容

をめぐって——己が心に叶ふ人のみをあつめて——

近代文学と鴨長明覚え書

白田甚五郎

原田 行造

青山 克彌

藤島 秀隆

藤本 徳明

<p>説話・物語論集 第十一号</p> <p>昭和五十九年五月二十五日 印刷</p> <p>昭和五十九年五月二十八日 発行</p>	<p>編 集 金沢古典文学研究会</p> <p>担 当 者 青 山 克 彌</p> <p>発 行 所 金沢古典文学研究会</p> <p>〒五三 金沢市南區区野々町辰が丘七十一</p> <p>電話〇七六〇 四八一—二〇〇〇</p>	<p>発 行 者 藤 島 秀 隆</p>	<p>印刷所 高島出版印刷株式会社</p> <p>金沢市八日市三丁目四三 千五三</p> <p>電話〇七六〇 四九一三四五一</p>
---	--	----------------------	--